

令和2年度 中央区立明正幼稚園における重点目標

中央区立明正幼稚園 住所 中央区立新川2-13-4

園長 佐藤 興二

幼児数 93名 学級数4 教員数 7名 職員数 7名

教育目標

- よく考える子 — 自分で考え、進んで行動する子ども —
- なかよく遊ぶ子 — 思いやりがあり、感情豊かな子ども —
- あかるく元気な子 — 心身ともに健康で、いきいきと遊ぶ子ども —

重点目標1 ○主体性と協同性、創造力をはぐくむ教育活動の推進

- 評価項目
- ・主体的に遊びや生活に関わって試行錯誤したり、進んで体を動かして運動遊びを楽しんだりするための環境と援助の充実
 - ・友達と互いに協力し合う遊びや活動、生活に向けた教育活動の展開
- 評価指標
- ・自分のしたい遊びを見付けて楽しんだり、実現したりしている。
 - ・友達と一緒に遊ぶことを楽しんだり、協力して遊びや活動に取り組んだりするなど、発達に応じた協同性やその素地がはぐくまれている。

重点目標2 ○学びの基礎力をはぐくむ教育活動の推進

- 評価項目
- ・思考力の芽生えである思考力・判断力・表現力等の基礎を培うために、遊びや活動に取り組む中で自分なりに考えたり、工夫したりできる環境や援助の充実
 - ・身近な社会や事象に興味、関心をもって関わるような環境の構成
 - ・豊かな感性をはぐくむために、遊びや生活を通した直接的な体験活動を積み重ねられる教育活動の展開
- 評価指標
- ・身近な遊具や用具、製作材料などを使って、自分なりに考えたり、工夫したりしている。
 - ・遊びや生活の中で数量や文字などに親しむ経験を通し、自分の遊びや生活に生かすなど、興味・関心をもっている。
 - ・身の回りのできごとや自然、伝統行事や様々な文化などの興味・関心をもって喜んで、または、進んで関わっている。

重点目標3 ○人と関わる力をはぐくむ教育活動の推進

- 評価項目
- ・自分なりの思いを出せるようにするとともに、相手の思いや考えに気付き受け入れられるように、発達段階や幼児の実態に応じた援助や指導を行う。
 - ・葛藤体験や成功体験など様々な感情を味わうえるようにする。
- 評価指標
- ・教師や友達に自分の思いを伝えたり、相手の話を聞いたりする。
 - ・葛藤体験や折り合いをつける体験などから、我慢する気持ちや相手の思いに気付いて行動しようとする気持ちが育っている。

家庭や地域へとの連携

- ・保護者や地域に開かれた園づくりを目指すとともに、教育活動のついてより深く理解を得るために、園だよりやホームページ等による情報の発信を積極的に行う。
- ・幼稚園と家庭との生活の連続性を確保するために、保護者会、学級懇談会、個人面談等を計画的に進めるとともに、保護者からの相談を随時受け付け、幼児の成長や課題について共有する。